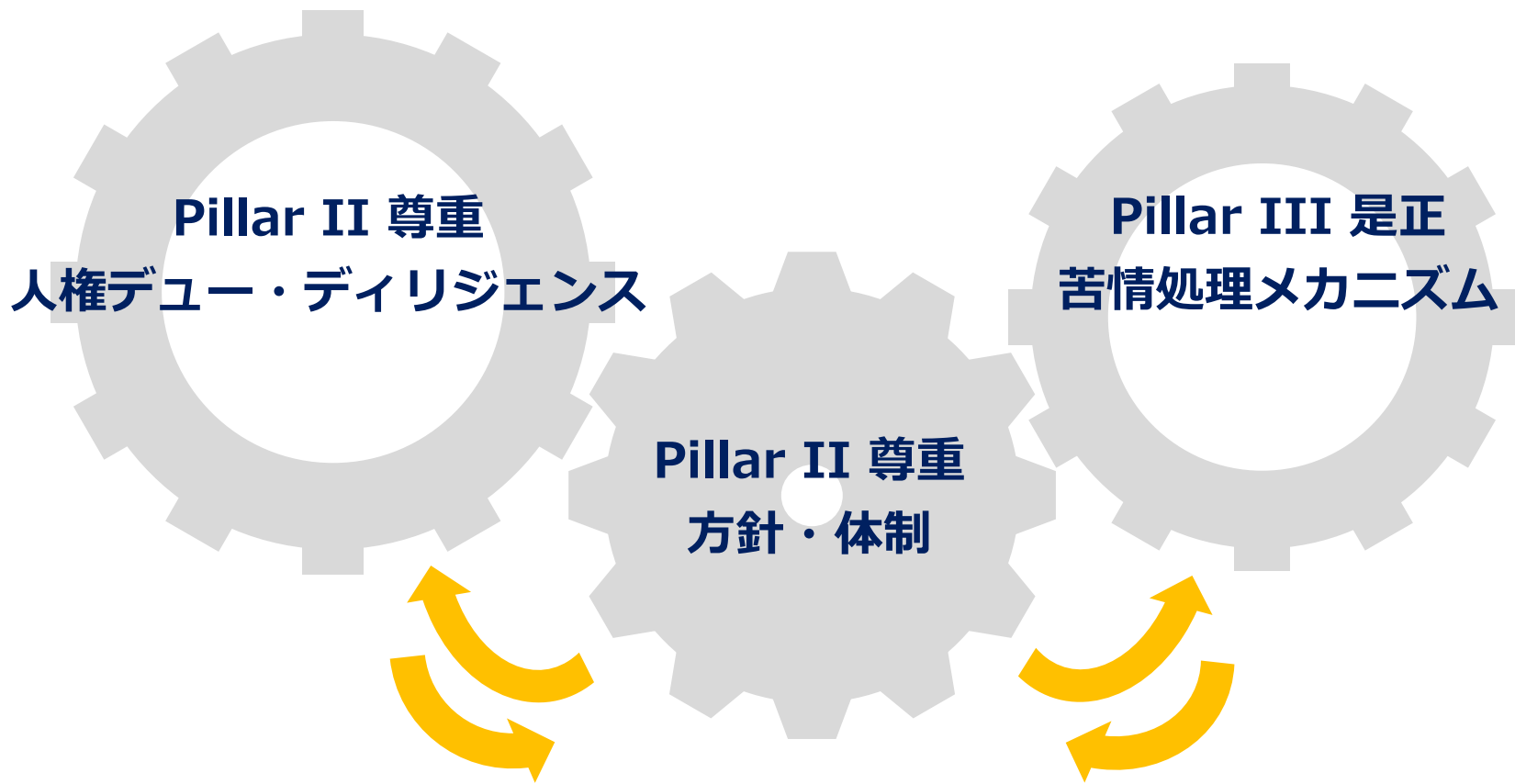


# オリンピック・パラリンピックと 「ビジネスと人権」

2015年6月16日

Caux Round Table Japan



## 事業レベルの苦情処理メカニズム（原則29）

●企業により負の影響を受けることになるかもしれない個人及び地域社会が直接アクセスできるもの

- 人権デュー・ディリジェンスの一部として、人権への負の影響の特定に役立つ。
- 苦情が特定されることで、早期かつ直接的な是正対処が可能となる。これにより、被害の重大化や、苦情の炎上を防ぐことができる。

<p>内容 Category</p>	<p>持続可能性に配慮した大会実現に向けた各種基準(2012年ロンドン大会)</p>	<p>持続可能性に配慮した大会実現に向けて、TOCOGに対して、グローバルな社会一般から期待されると想定される点</p>
<p>全体 overall</p>	<p>ISO20121(BS8901)</p>	<p>ISO20121に準拠した大会実行 → 招致ファイルにおいて宣言済み</p> <p>5.6 環境管理ツール 「(略)2020年東京大会では、環境マネジメントシステムについて、新しいイベント・マネジメントシステムの国際規格であるISO20121により運営するため、この新規格に従って持続可能性を実践する」 ※このための具体策の提示はまだ。また、環境面のみへの偏り <b>←3月20日 持続可能性に関する要望書(CRT日本委員会)</b></p>
<p>戦略 方針 Strategy and policy</p>	<p>Sustainable Development Strategy London 2012 Sustainability Policy London 2012 Sustainability Plan</p>	<p>1. 持続可能性に配慮した大会実現に向けた戦略・方針の策定 2. 上記の戦略・方針を実現するための具体的な計画、および体制の構築 <b>←3月30日 持続可能性テーマ(持続可能性に関する検討会)</b> <b>←6月16日 人権ステートメント(CRT日本委員会、IHRB)</b></p>
<p>計画・ 管理・運営 management</p>	<p>Sustainable Sourcing Code -&gt; Ethical Trading Initiative for Code -&gt; Sedex for monitoring and audit</p> <div data-bbox="67 735 937 1149" style="border: 2px solid blue; padding: 10px; text-align: center;"> <p><b>ロンドン→リオ→東京</b> <b>環境だけではなく、+人権が</b> <b>重要になる</b></p> </div> <p>Sustainable Partners</p> <p>Commission for a Sustainable London 2012 (CSL)</p>	<p>各種ステークホルダーのうち、サプライヤー／ライセンサーとの関わり</p> <p>1. 持続可能な調達に関する方針およびコードの設定 2. 方針・コードへの遵守状況を確認するための仕組み 3. 遵守がなされていない状況に対して、広く社会からの提起・苦情を受け入れるための窓口の設置 その提起・苦情に適切に対処し、その対処の状況および結果を社会へ公表 <b>←今後、調達方針、苦情処理メカニズム</b></p> <p>主にスポンサーとの関わり</p> <p>1. 持続可能性に配慮した大会実現に向けたスポンサーとの協働</p> <p>その他 TOCOGの持続可能性に配慮した大会実現に向けた取り組みを第三者の立場で保証・監視する組織の設立</p>
<p>報告 report</p>	<p>London 2012 Pre/Post Games Sustainability Report GRI G4 EOSS</p>	<p>グローバルな報告基準に基づいた、ステークホルダーとのコミュニケーション・エンゲージメントの実施</p>

# 招致・企画

# インフラ建設・調達

# 実施



Games Maker uniform  
Games Maker shoe



Bus shuttle service at the Equestrian test event at Greenwich Park



Technical Officials – formal wear (left)



Aerial view of the Athletes' Village



An Olympic and Paralympic Village apartment



Merchandise at Heathrow Terminal 5, March 2011

Games Family car fleet



Technology Operations Centre

招致・企画

インフラ建設・調達

実施

調達方針・コード

会場  
建設、設備

選手  
ユニフォーム

大会関係者  
ユニフォーム

選手村  
設備  
クリーニング

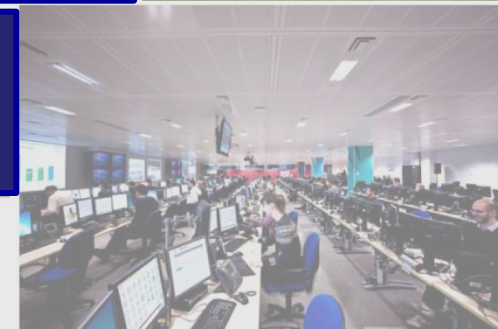
ライセンスグッズ、お土産

選手  
フットウェア

食

運輸  
ロジスティクス

Games Family car fleet



Technology Operations Centre



Aerial view of the Athletes' Village

調達方針・コード(業界・商品共通)  
労働基準、安全衛生、環境、ビジネス慣行

調達方針・コード(業界・商品別)  
何を、どこまで、守るのか

例えば.... サステナブルな食

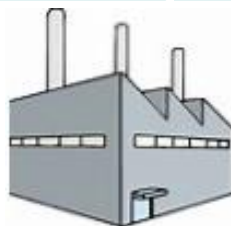
生産

加工

流通

販売

廃棄



対象の生産物は？バリューチェーンは？コードは？認証は？納品先は？等 サステナブルな食？

## SHE 第1部

- 業界毎に重要な人権課題を特定する

## SHE 第2部

- 第1部で議論された業界毎に重要な人権課題を念頭に、オリンピック・パラリンピックにおいてサステナブルな調達を実施する際に懸念されるだろう業界や、商品やサービスに目を向ける。
- オリンピック・パラリンピックにおけるサステナブルな調達＝サステナブルな商品・サービスとは？
  - ✓ どの商品を対象に？
  - ✓ どのバリューチェーンを対象に？
  - ✓ どのような認証に関して？
  - ✓ どのような基準を用いる？
  - ✓ どこへ納品する商品を対象に？ 等々

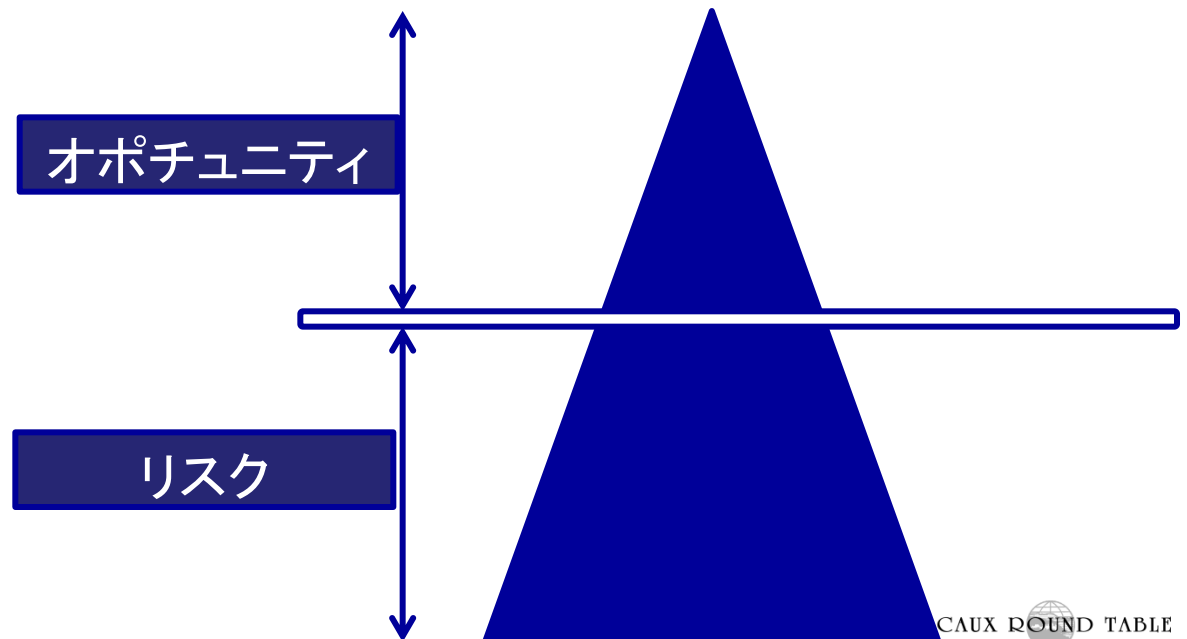
業界  
商品  
共通

業界  
商品別

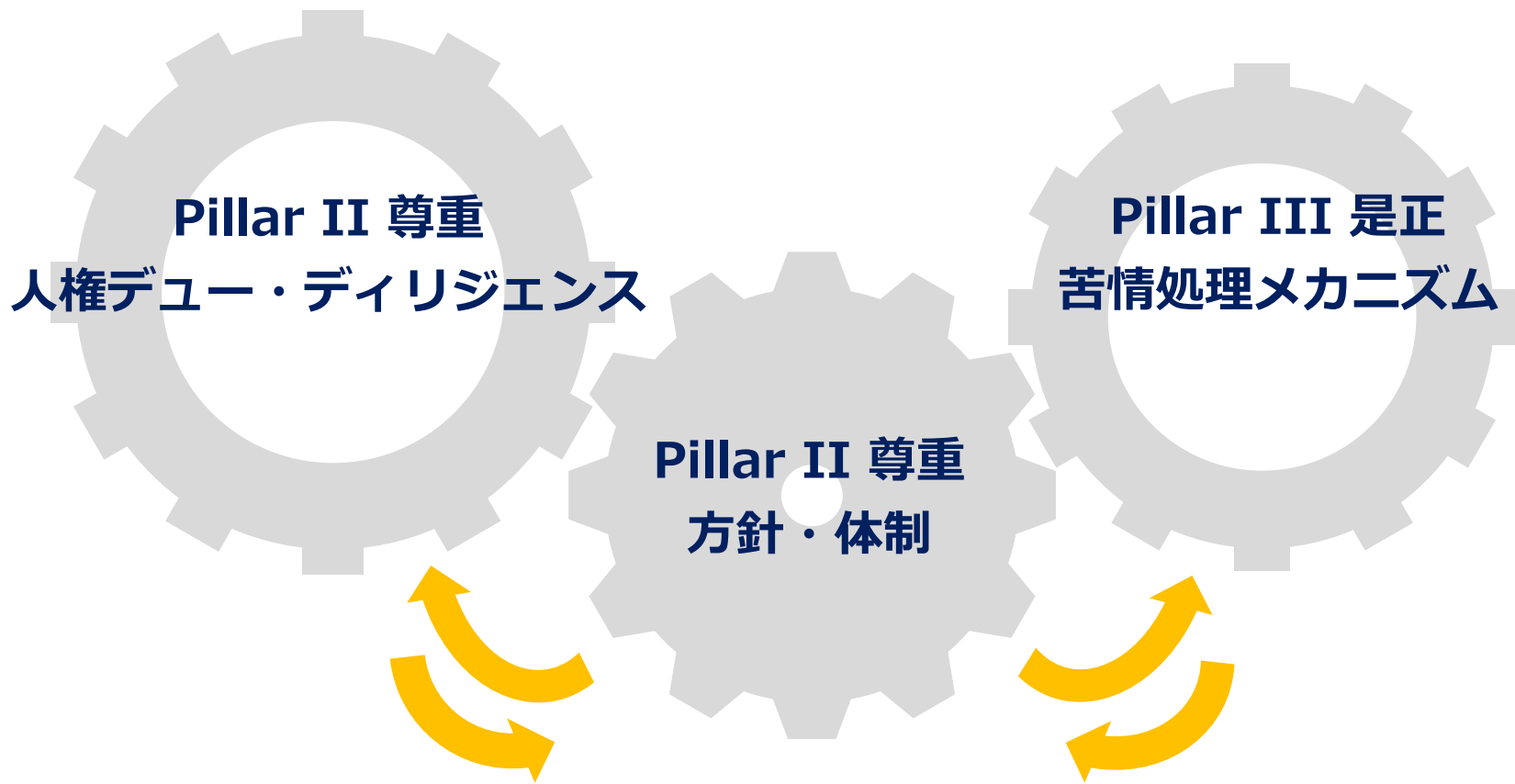
業界  
商品別

SHE 第2部では、

- ベンチマークを理解する⇒自社の活動はそれより下なのか？上なのか？ギャップは？
- 今後の公共調達の基本となる可能性がある議論の流れを理解する
- 2020年東京オリンピック・パラリンピックを、世界に意義ある大会にするために、力を合わせる！





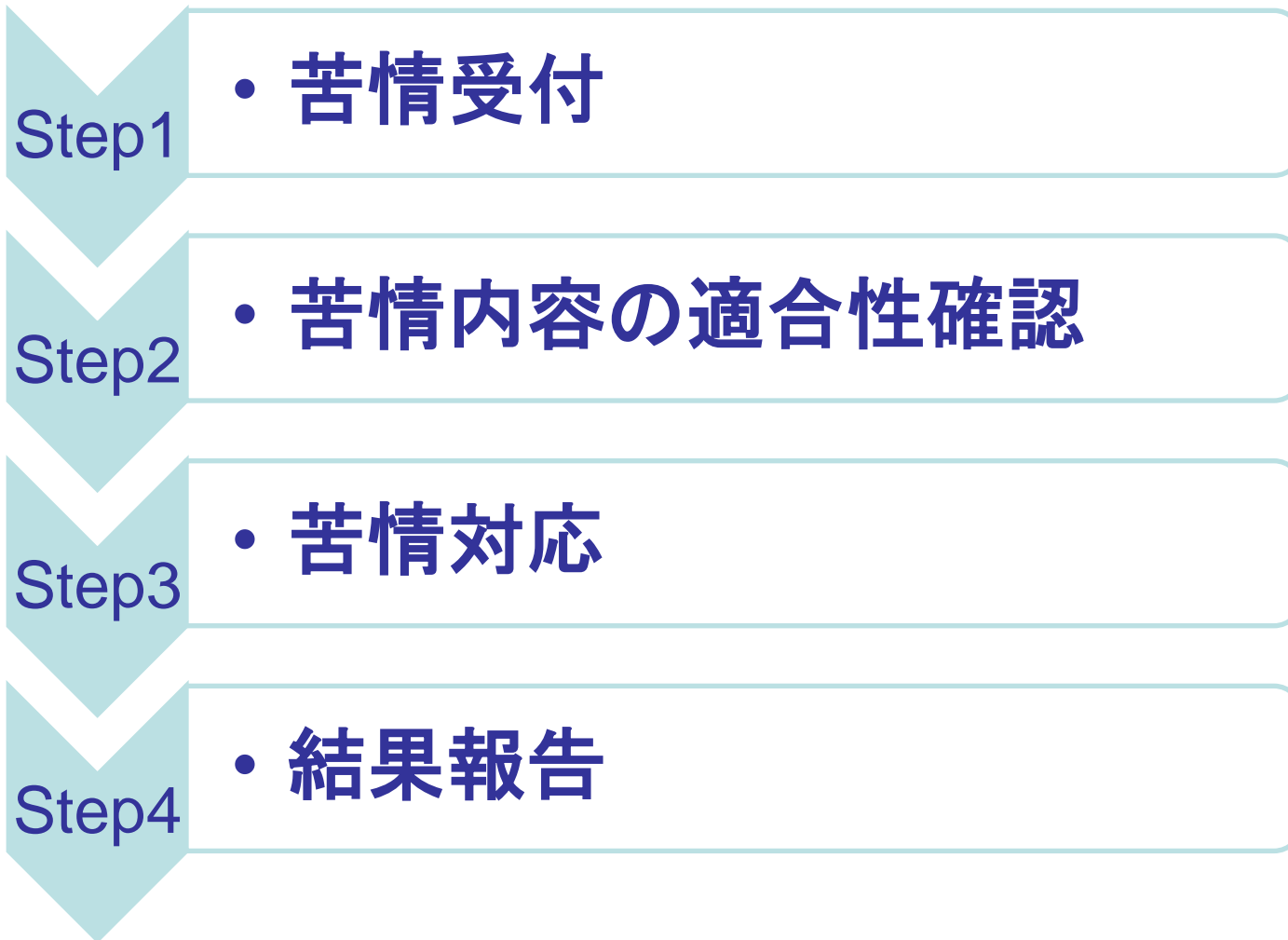


## 事業レベルの苦情処理メカニズム（原則29）

●企業により負の影響を受けることになるかもしれない個人及び地域社会が直接アクセスできるもの

- 人権デュー・ディリジェンスの一部として、人権への負の影響の特定に役立つ。
- 苦情が特定されることで、早期かつ直接的な是正対処が可能となる。これにより、被害の重大化や、苦情の炎上を防ぐことができる。

# 苦情処理メカニズム



サプライチェーン、コミュニティの人びとが利用可能な、  
苦情処理メカニズムを構築する必要がある

# CAUX ROUND TABLE